

別記様式

令和5年度学校評価報告書

令和6年（2024年）4月5日

北海道教育委員会教育長 様

北海道東川高等学校長 高 倉 友 恵

次のとおり令和5年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

1 教育活動に主体的に取り組み、自分の夢や目標を大切に、達成に向けて継続的に努力する生徒を育成する。
2 互いを認め合い高め合うとともに、自他の生命を尊重し行動する生徒を育成する。
3 基本的な生活習慣や規範意識を身に付け、自律的に行動する生徒を育成する。
4 望ましい職業観・勤労観を身に付け、社会及び職業に円滑に移行できる生徒を育成する。
5 故郷を理解し愛するとともに、グローバルな視点で物事を考え行動することができる生徒を育成する。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	・「総合的な探究の時間（東川学）」の内容充実に向けた取組を推進し、成果を上げることができた。 ・探究的な学びの指導や、ICTの活用等に係る校内研修が必要である。	・引き続き生徒、保護者の期待に応えられることを期待する。
改善方策	○基礎学力向上を目指した学習習慣の確立に向け、ICT機器の効果的な活用（スタディサプリの活用を含む）等による授業改善に継続して取り組む。	
生徒指導	・いじめ防止対策委員会の積極的な活動（校内研修の実施等）により、いじめに係る取組を充実することができた。 ・社会性やマナーの定着については、課題が残った。	・いじめ対応については、困難な場合があると考えられるが、一人ひとりに寄り添った指導を期待する。
改善方策	○すべての教育活動の中で、「社会性の向上」を図ることを主軸にした指導や支援を行う。また、「自己指導能力の育成」に向け、一人ひとりに寄り添いながら、全教職員が一貫性をもった指導や支援を行う。	
進路指導	・地域人材の活用や外部機関と連携した取組を充実することができた。また、進学指導への組織的な体制に課題が残った。	・進学や就職に限らず、生徒の将来を見据え、地元企業と連携した取組を期待する。
改善方策	○進学指導を充実するため、放課後や長期休業中の進学講習、また、町の公設塾との連携を検討する。	
健康安全指導	・スクールカウンセラーとの連携等により、教育相談に係る取組を充実することができた。 ・避難訓練を含む「一日防災学校」の取組により、危機管理意識を向上することができた。	・多様な悩みを抱える生徒一人ひとりに寄り添う丁寧な支援を期待する。 ・防災教育については、町内の関連機関との連携について検討を願う。
改善方策	○日常的に生徒理解に努め、スピード感のある対応を継続する。また、生徒の安全意識と教職員の危機管理能力を高めるとともに、防災計画等の見直しを図る。	
公表方法	学校ホームページで公表する。	

- 3 添付資料 (1) 令和5年度北海道東川高等学校学校自己評価及び学校関係者評価
(2) 令和5年度 学校評価アンケート（PTA）